

かけはし

町民と議会を結ぶ情報誌



▲平成24年新富町成人式＝町文化会館

●会期を1日延長し全議案を決定

●一ツ瀬川、一ツ瀬橋の請願を採択

●情報通信基盤整備を概算要求に計上

●議会報告会を2月15日(水)に開催

12月定例議会

2012年 迎春

新年のお慶びを 申し上げます



長瀬 博 議長

ご家族お揃いで、お正月をお迎えのことと存じます。

昨年は、大自然のおり成す様々な現象に、大災害が発生し人間の無力さを感じる一方で家族や人とのつながり「絆」を強く感じる一年となりました。

本年は、復興に向け、人の英知を結集して取り組まなければならぬいまにスタートの年となります。

国は、社会保障と税の一体改革や朝鮮半島の不安定な情勢への対応、更には消費税、TPPの問題等、国民生活に直結する課題を抱えております。

私たち新富町議会は、現在議会改革を推進し、住民の皆様信頼される組織作りを目指し、14名一丸となつて取り組んでおります。

まず、その第一歩が住民の皆様との対話だと思ひ、昨年より議会による住民説明会を実施いたしました。本年も2月に予定致しております。どうぞ住民の皆様のご参加を心よりお願い申し上げます。本町にお住いの皆様は安心して暮らしていただき、心豊かな生活ができますよう、執行部と意見を交えて、住民の皆様の方針者として努めて参ります。どうぞ議員各位への温かいご支援ご協力をお願い申し上げます、年の初めに際し、議会を代表してのご挨拶とさせていただきます。

町民の暮らしはどんげなつと?!

12月定例議会

議案審議

一般会計

町道整備防衛補助で1億2千万円

新富町12月定例議会を、2日(金)から16日(金)まで15日間の会期で開きました。この議会には、当初23年度の補正予算(一般会計と3特別会計等)の他に、訴えの提訴、町道の路線認可及び廃止、請願2件、陳情1件、議員提案議案1件が提案されました。途中で2件の23年度一般会計補正予算が追加上程されたため、会期を1日延長しました。本会議と委員会慎重かつ活発な議論の結果、全議案を原案どおり決定しました。

一般質問には9人の議員が登壇し、町長の政治姿勢や町政の課題等について活発な論戦を展開しました。

なお、今議会の傍聴者は延べ31名でした。

当初上程の5 千円などです。

回目の補正予算 は、2億560 万円を追加し、予算総額が78億358 0万6千円になります。

主な歳出は、後期の特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で町道整備に1億2213万円、新田小中学校の外構整備に1257万9千円などです。

なお、平成21年度の地域情報通信技術活用推進交付金事業において、機器等の保守費が交付対象外との会計検査院の指摘を受け、589万4千円を国庫へ返還します。

委員会審議において、職員の時間外勤務手当に触れ、負担軽減のため就業体制の見直しを求める意見がありました。

委員会及び本会議において、全員一致、原案どおり可決しました。

追加上程の7回目の補正予算は、260万2千円を追加し、予算総額が78億3908万8千円になります。

補正内容は、宮崎地方裁判所平成23年(ワ)第906号損害賠償請求事件弁護士料です。

※レセプト（患者が受けた診療について、医療機関が保険者に請求する医療費証明書）

本会議において、全
員一致、原案どおり可
決しました。

国保特別会計

主な歳出は高額療養費

今回の補正は
3回目、32
02万2千円を
追加し、予算総
額が25億6079万
になります。

主な歳出は、レセ
プト（※）審査に伴う臨
時雇賃金、一般被保険
者高額療養費及び国県

への償還金です。
委員会審議では、レ
セプト審査は個人情報
保護の面から、正職員
が望ましいとの意見が
出ました。

委員会及び本会議で
は、全員一致、原案ど
おり可決しました。

介護特別会計

サービスと予防等を増額

今回の補正は
3回目、51
17万5千円を
追加し、予算総
額が12億6546万
1千円になります。

主な歳出は、保険給
付費です。9月までの
給付実績と今後の利用
見積りにより、介護
サービス等諸費と介護

予防サービス等諸費の
増額です。
委員会審議では、来
年度に見直し予定の介
護保険事業計画は、本
町の実態に適合した計
画にするよう意見が出
ました。

委員会及び本会議で
は、全員一致、原案通
り可決しました。

12月定例議会議案及び議決結果

議案	議決日	賛成	反対
平成23年度新富町一般会計補正予算（第5回）	12月15日	12	0
平成23年度新富町国民健康保険特別会計補正予算	〃	12	0
平成23年度新富町後期高齢者医療特別会計補正予算	〃	12	0
平成23年度新富町介護保険特別会計補正予算	〃	12	0
新富町道の路線認定及び廃止	〃	12	0
訴えの提訴	〃	12	0
平成23年度新富町一般会計補正予算（第6回）	〃	12	0
町長の専決事項の指定（議員提案議案）	〃	12	0
平成23年度新富町一般会計補正予算（第7回）	12月16日	12	0

臨時議会

スカイパーク構想

10月14日、第9回
臨時議会を開催しま
した。

議案は、23年度一
般会計補正予算（4
回目）でした。

内容は、宮崎県口
蹄疫復興対策運用型
ファンド事業を活用
して、スカイパーク
構想の基本構想を策
定するため業者へ委
託するものです。

スカイパーク構想
は、新田原基地を観
光資源・情報発信源
として捉え、県内外
からの集客と地域経
済の活性化に結びつ
く拠点づくりを行う
ものです。

補正額は、117
9万6千円を追加
し、予算総額は75
億7980万6千円
になりました。

本会議において賛

成多数で可決しまし
た。

新田中備品購入

11月4日、第10回
臨時議会を開催しま
した。

議案は、校舎新築
に伴い、新田中学校
の机椅子他の購入契
約の締結でした。

契約金額は159
0万7千円で、本会
議において全員一致
で可決しました。

職員給与改定

11月25日、第11回
臨時議会を開催しま
した。

議案は、町職員の
給与の改定でした。
本会議において全
員一致で可決しまし
た。

どんげなったか?!

請願

請願2件と陳情1件が産業建設常任委員会に付託になりました。
慎重審議の結果、3件とも採択され、意見書を関係機関に送付しました。

・要旨

一ツ瀬川は過去の災害発生状況から、危険性が叫ばれている。特に、東日本大震災

★ 一ツ瀬川河川整備の促進について
・請願者
新田地区代表区長 河野 直
長友光幸
紹介議員
丹 邦敏
阿萬誠郎
採決 全員賛成

により、災害の発生は予測困難との認識が極めて強くなっている。県は一ツ瀬川水系河川整備計画を策定したが、整備期間が20年とあまりにもスピード感がない計画であり、その間の災害への不安が長すぎる。



交通が多く自転車や歩行者の命が保障されない一ツ瀬橋

これらを踏まえ整備促進を次のとおり請願します。

1 工事期間の短縮（早期完成）

2 河川堤防の強度確保

3 流域住民の不安解消

※ 県へ意見書を提出しました。

★ 一ツ瀬橋の歩道新設について
・請願者
新田地区代表区長 河野 直
長友光幸
紹介議員
丹 邦敏
阿萬誠郎
採決 全員賛成
・要旨
県道44号線一ツ瀬橋は、片側1車線で歩行者や自転車等での通行は極めて危険な状態である。

・請願者

新田地区代表区長

河野 直

長友光幸

・紹介議員

丹 邦敏

阿萬誠郎

・採決 全員賛成

・要旨

県道44号線一ツ瀬橋

は、片側1車線で歩行者や自転車等での通行

は極めて危険な状態である。

・陳情者

新富町は高校がないこと、商店が少ない等の状況から、欠くことができない通路である。

車の往来が頻繁で、歩行者及び自転車通行は、風圧等もあり生命に危険を感じながらの行き来となっている。

一日も早い改善対策を求め、次のとおり請願します。

1 早期歩道及び自転車道の新設
2 交通安全措置の確保

※ 県へ意見書を提出しました。

・陳情者

陳情

★ 防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の出先機関の存続を求める陳情書

・陳情者

・陳情者



早期完成を要望しているが中々進まない上流側日向大橋の建設工事

国土交通省管理職の項目について、採択されるよう陳情します。

宮崎分会長

橋口繁雄

国土交通省労働組合九州建設支部宮崎分会

執行委員長 高倉隆之

・採決 全員賛成

・要旨

地域主権戦略大綱が閣議決定され、国民不在・住民不在の地域主権が進められようとしています。

国民の生命財産を守ることは、国の責務として継続するよう以下

※ 国会、関係府省及び県へ意見書を提出しました。

1 地方主権については拙速な結論を避け、十分な議論を経た後に結論を出すこと。

2 防災、生活、環境保全、維持関連公共事業予算の確保拡充を図ること。

3 安易な地方整備局、事務所、出張所の廃止や地方委譲は行わないこと。

・陳情者

・陳情者

・陳情者

・陳情者

・陳情者

一般質問

12月定例議会では、13日5名、14日4名の議員が一般質問を行いました。
質問方式は一問一答方式で、議員の持ち時間は1人30分です。

施設園芸農家の支援施策は

町長

部会からの要望含め検討



小嶋崇嗣 議員

問 施設園芸において重油高騰等により経営は厳しくなっているが、その対策は。

答 現状から原油の価格低下の見込みは薄く、動向を注視しながら対応を検討したい。

問 具体的な対応は。

答 省エネ対策としてヒートポンプ、空気膜等の整備に支援している。

問 ピーマンに例えると損益分岐の目安は。

答 県の指標によれば、重油価格63円、反当収量12トン、価格431円、使用重油が13.5キロリットルで所得が70万程度となっているが、現状は更に厳しいと思います。



ハウスに設置されたヒートポンプ

均衡ある町の活性化対策は

町長

新富力で町全体の発展図る



三浦千尋 議員

問 均衡ある町の活性化対策は。

答 人と地域のつながりが育む絆、新富力をもつて町全体の発展を図り、町民福祉の増進を図りたい。

問 要するに現状は作れば赤字になるということ。施設整備の助成があるからと借金を重ねてヒートポンプを導入するのが正しいことなのか、本当にそれだけでやっていけると思っているのか。

答 何事も持続性が大事と思っています。色々対策を持続的につなげていく事が必要。

問 そんな話ではない。今が厳しいと言っているが、来年以降の話ではなくて、今年度が乗り切れるかという問題。今何をするかということを聞いている。乗り切らなければ持続的な話も出来ない状況にある。この状態が続けば施設園芸農家はほとんど経営が成り立たなくなる。しっかりとした施策を直ぐに示すべき。

答 施設園芸部会からの要望も含め検討していきます。

問 11年前の住民アンケートと昨年の同様の調査におけるニーズは全く変わっていない。町民のニーズに対して改善出来たのか。

答 ニーズの主要部分は殆んど変わっていない。少しずつではあるが変化していることは事実であります。

問 平成22年度決算は大幅な赤字で、国の示す財政健全化法の数値に対し、充分な余力がある。住民還元が可能と思うが町長認識は。

答 今後の負担と公共施設整備等町民要望を踏まえ、国の指摘を受けることのないよう考えていきたい。

問 住民アンケートは図書館が上位で、この件は6、7年前からの懸案である。町は複合施設を考えている中、進捗は。

答 基本構想を計画中で、25年度の概算要求を考えている。

問 新田原古墳整備の今年度の予算は、震災のためカットされた。町の積極整備意欲が必要では。

答 来年度は園路、駐車場整備と考えるが、町の財源は検討が必要。

問 税収の再配分は政治であり、町全体の栄養素である。必要となくここに流しているのか。

答 税は国、憲法で定められており、充分な検討が必要である。



上新田の勤労者体育館西側広場

商店街の活性化は

町長

地域づくりアドバイザーを招致



櫻井盛生 議員

問① 商店街の活性化は今後も継続する必要がある。他の町では

○店長の公募

空き店舗を活用し5万円の出資で店長に採用する。

○空き店舗のシャッターを開けさせ、

室内を見れるように工夫する。

○商店街の活性化には女性に人気の商売が大切ということから新規事業を導入等。

町の問題を絶えず考える組織を作り、行政と一体となった取り組みをしているところもある。参考にすべきである。

問② 民宿の育成は考



るぴーモール商店街

えられないか。街に來られる方に宿泊を提供し、町内で何回もお金がかかるように、努力すべきではないか。幸い町では航空祭・大相撲合宿・レガッタ大会等集客できる行事がある。補助金を出し民宿の育成をする考えはないか。

答① 商店街の活性化を図るため、地域づくりアドバイザーを招致し、新富町全体の活性化を目指している。経済効果にもつながると考えている。

答② 宿泊施設については、支援とPRをしていきたい。

答③ コミュニティバスの運行は、1月4日から運用を開始する。

基本姿勢が揺れていないか

町長

気持は変わらず汗をかく

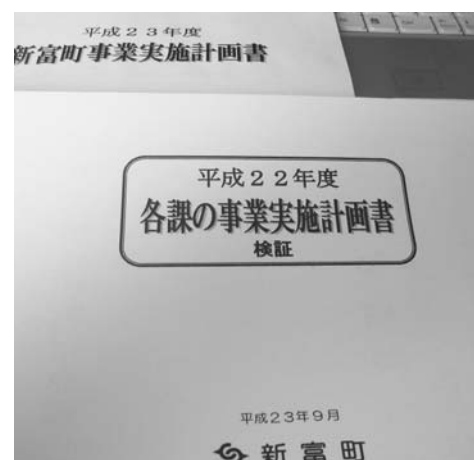


比江島義秋 議員

問 二期目は「元氣、安全、安心して暮らせる豊かな新富町の実現」が消え、「利便性の向上、生活安定の実現」に変わっているが。

答 現在でも目標とする町の姿は、「元氣、安全、安心して暮らせる新富町」で、「利便性の向上」と「生活安定の実現」を基本姿勢として進めていきます。

問 平成24年度、予算編成の方針の基本的な



22年度各課の事業実施計画書検証(手前)

考え方では、「利便性の向上」「生活安定の実現」の文言は消え、「元氣、安全、安心して暮らせる豊かな新富町の実現」が再度表現され、基本姿勢が揺れているのではないか。

答 私の気持ちは変わっていません。目標とする新富町の実現に向けて汗をかいていきます。

問 各課の事業実施計画書の検証結果を町長はどう評価するか。

答 九割の事業が目標を達成しており、一定の評価をしています。

問 目標達成は、何の基準で九割なのか。

答 ○×で評価し、計画的に執行がなされ、職員の意識づけにつながっている。

問 検証評価に町長の評価が必要と思うが。

答 課長が自分たちで検証している、外部からの検証もすすめていきたい。どんなコメントを入れるか今後検討していきます。

問 検証の町民への公開は。

答 町のホームページ、組織、計画コーナーに記載されています。